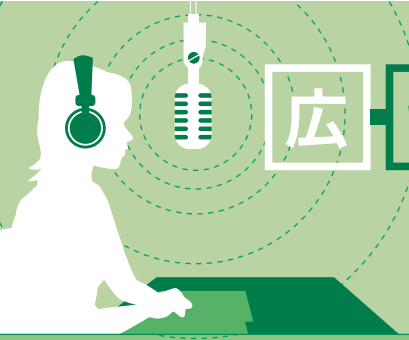


広がる、行動の輪

「業績に左右されない長期継続」「社員自らの参加」「当社オリジナリティ」の3テーマを基本方針として、広く世界の人たちに環境保全の大切さを呼びかけ、それに応えてくれた人たちとともに行動しています。

コスモ アースコンシャス アクト

「アースコンシャス」とは、「地球を愛し、感じるこころ」の意味を込めた造語です。
コスモ石油とTOKYO FMをはじめとするJFN（全国FM協議会加盟38局）がパートナーシップを組んで、地球環境の保護と保全を全世界の人々に呼びかけ、環境に対して自ら行動していこうというものです。

全国FM局と一緒に、環境保全を全世界に呼びかけていく活動をしています。

■クリーン・キャンペーン

1年を通じて、自然と親しみながら環境活動を楽しく行っています。清掃活動以外にも、ライブ、スポーツイベントなどで、子どもから大人までが参加できるように工夫しています。

2001～2004年度の実績
実績:会場合計/164カ所　参加者合計/66,704名　ごみの総回収量/1,091,777リットル

■アースデー・コンサート

1990年から、毎年4月22日の「アースデー」に開催しています。「アースコンシャス～地球を愛し、感じるこころ～」のコンセプトに共感した、国内外のアーティストがコラボレーションし、地球への愛を歌い上げます。

2005年度の出演者/宮沢和史、東京スカパラダイスオーケストラ、一青窈（ひととよう）

■野口健講演会＆展示会

エベレストや富士山のごみに象徴される環境問題を取り上げ、皆さまと一緒に考える講演会を、2002年度から全国で実施しています。野口さんがエベレスト清掃登山から持ち帰ったごみなども展示しています。

WEB▶ http://www.tfm.co.jp/earth/noguchi/index.html

■ラジオ番組を通じて環境に関する話題を発信

FMレギュラー番組として、毎朝JFN38局のレポーターが生中継でその地域の自然環境の紹介や地元で環境保全活動に取り組まれている方へのインタビューなど、環境に関する話題を全国から発信しています。

「ずっと地球で暮らそう。」毎週月曜～金曜 午前6時40分～6時45分 5分番組 JFN加盟38局ネット

「コスモ アースコンシャス アクト」の最新情報はホームページで

クリーン・キャンペーンや野口健講演会&展示会の開催など、最新情報をお知らせしているほか、ラジオ番組「ずっと地球で暮らそう。」のプレゼント応募も受け付けています。

NGO Global Village

愛・地球博 EXPO 2005 AICHI JAPAN

「愛・地球博」の「地球市民村」に協賛

「地球市民村※」の事業コンセプト「持続可能性への学び」が、私たちの経営理念と主旨を共有していることから、協賛を決めました。コスモ石油では持続可能な社会を目指し、さまざまな取り組みを実行しています。さらに事業領域を超え、地球規模での環境修復・保全活動を展開するとともに、未来を担う子どもたちに環境の大切さを伝える活動も展開しています。

コスモ石油の「地球市民村」における活動

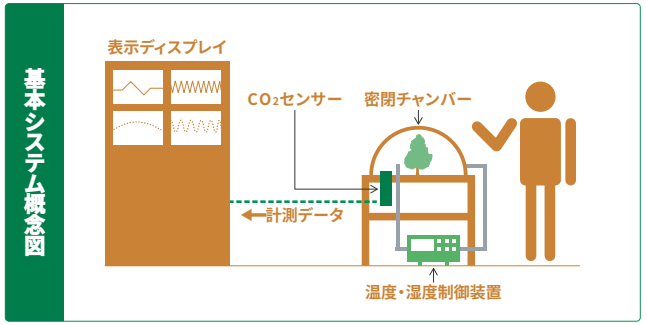
CO₂減少が目で見える！ ～植物によるCO₂吸収実験～

愛・地球博「地球市民村」コスモ石油ブースでは、早稲田大学理工学術院三輪研究室と共同で、植物によるCO₂吸収実験を実施しております。
この実験は、ご来場の皆さまに実際に参加していただき、植物がCO₂を吸収する様子をご自身の目でご覧いただく「体感型イベント」です。植物に光をあてることで、CO₂吸収実験装置の中心に設置されたドーム内のCO₂濃度が下がっていきます。普段は目に見えないその様子を、表示モニターにグラフとして映し出します。

ほかにも「コスモ石油の環境活動」紹介ムービー&スライドショーなどをご紹介しています。

コスモ石油ブース

CO₂吸収実験装置



※「地球市民村」は、「愛・地球博」のテーマである「自然の叡智」「地球大交流」を具現化する博覧会協会企画事業です。「持続可能性への学び」を事業コンセプトに、国際的に活躍するNGO、NPOが一堂に集い、「自然・環境」や「国際交流・国際協力」の分野を主な軸として各自のプログラムを実施する「参加体験型学習プログラム」展開の場です。

「コスモ石油ブース」の詳しい情報はこちら！▶http://www.cosmo-oil.co.jp/expo2005/